



## この勉強を思い出して行動していきたい!(全校道徳での学び)



10月23日(火)は道徳参観日でした。7家庭・7名の保護者の皆様に参観いただきました。5校時目の全校道徳では、相手によって態度を変える「なおと」の姿を通して、不公平な態度が相手や周囲に与える影響や、公平に接するために大切なことなどについて、自分の生活の出来事と結びつけて考えました。また、これからの学校生活で自分自身がどのように行動していきたいかについても、一人一人が真剣に考えました。

### 【児童の振り返り】

- ・ぼくもなおと同じようなことをすることがあるので、言葉づかいに気をつけたり、人をさそってみんなで仲良く遊べたりできるようにしたいです。
- ・自分がやられて嫌なことは、人にしない。
- ・みんなと遊んだり話したりして、嫌な人をつくらないようにして、みんな同じ態度にしていきたいです。
- ・時々やってしまったことがあるから、やった人にあやまり仲良くしていく。
- ・人によって態度を変えず、たよりになる存在であることが大切。
- ・不公平な態度をとってしまいそうなきには、この勉強を思い出して行動していきたい。

### 【保護者の感想】

- ・日常生活でよくある場面で、何気なくしてしまっているという意見がありましたが、そのことに気づけていることがいいなあと思いました。私たちも考えさせられる内容だなと思いました。
- ・大人の私も考えさせられる内容でした。優しさはつながっていくと思うので、みんながみんなに優しくできる世界になればいいなあと思います。自分が優しくされたかったら、人にも優しくする!全学年、一人一人よく考えて発表できていて、すごいと思いました。

※児童の振り返り・保護者の感想は、紙面の都合上一部を抜粋させていただきました。



PTA教育講演会では、スクールカウンセラーの大岡峻さんに『愛情とは何か?』について、講演をしていただきました。

子どもが思う愛情について、①子どもが親と一緒にいて楽しいと思える時間があることが大切。②子どもがしんどいと感じたときに親が助けてくれると思えること。③「しんどかったね」というひとりで子どもは十分救われるなど、貴重なお話を伺うことができました。

## 市P連スポーツ大会



▲10月22日(日) 県中村中体育館 ビートスカッシュ大会に大用小中PTAから2チームが参加しました。これまでの5回の練習成果もあり、1チームが決勝トーナメントに進出しました。参加チームや保護者同士、楽しく交流ができました。お疲れ様でした。

## 命の学習(5・6年)



▲10月23日(月) 助産師の刈谷リサ先生に「二次性徴」について授業をしていただきました。女性や男性の体の仕組みや、命は次の人につながり、命のバトンとなっていることなどを学びました。だからこそ、一人一人の個性や命が大切にされなければならないと感じました。

## アンサンブルコンサート



▲10月25日(水) 蕨岡小体育館 蕨岡小学校の招待でフルート・バイオリン・ピアノのアンサンブルコンサートに行ってきました。それぞれの楽器の音色や音の出し方、ソロの演奏をはじめ、3つの音の重なりなど、生の演奏でしか味わうことができない体験をしました。後半には、2校の校歌を生演奏で歌いました。ピッコロによるピタゴラススイッチのテーマ曲に、子どもたちはどよめき、とても喜んでいました。